

# 大網ロータリークラブ

## Club Weekly Bulletin

- クラブ創立：2000年1月13日
- 例会日：毎週水曜日（12：30～13：30）
- 例会場：中部コミュニティセンター TEL0475-73-3337 FAX73-4360
- 事務所：〒299-3251 大網白里町大網450-6 ユアサビル2階 TEL0475-70-0200
- 会長：宮間 文夫 幹事：大越 将司
- 広報・公共イメージ向上委員会 委員長 石田 英世 副委員長 小高 徹



2019年6月5日(水)

第20巻 第43号

通巻第904

http://www.oamirotary.com  
E-mail rc@oamirotary.com



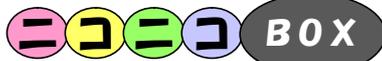
インスピレーションになるう

### 本日の例会

点 鐘 会長 宮間 文夫  
ソング 奉仕の理想  
会長挨拶 会長 宮間 文夫  
幹事報告 幹事 大越 将司

<プログラム>

- ①誕生祝 安原 晃一 会員
- ②卓話 大塚和良会員紹介  
川名 辰司 様 「戸籍あれこれ」



なし

例会日	5月29日	5月15日
会員数	30	30
出席	19	16
欠席	11	14
MU	0	9
免除	1	1
出席率	66.67	86.67



### 会長挨拶

宮間 文夫 会長



皆さん、こんにちは！ いかにお過ごしでしたでしょうか？

暑さも、昨日、今日の雨で少し和らいでいますね！

さて、24日の金曜日は、第7グループの家族親睦ゴルフコンペが真名カントリーで行なわれました。当クラブからの参加メンバーは、皆さん良い成績で、私は何の賞品も無く残念でした。

昨日は、大網ロータリークラブ会員のセイミヤグループゴルフコンペが、南茂原カントリーで19組の大イベントが行なわれました。私も参加させていただき、同時に私のミニミニコンペが3組で行なわれました。少し雨も降りましたが、まずまずのコンディションではなかったかと思えます。それにしても今日この頃のニュースでは、ひどい事件が取り上げられていますね。悲しい事です。

女子サッカーワールドカップフランス大会が開幕します。我なでしこジャパンは10日にアルゼンチンと対戦します。前回大会準優勝、前々回大会はワールドチャンピオンです。おもいっきり応援したいと思います。

本日は、大網白里市 朗読の会様の卓話をいただけるという事です。どうぞ宜しくお願いします。それでは会員の皆様方におかれましては、ご自愛下さいませよう！ありがとうございました。



### 卓話

大網白里市 朗読の会

毎月2回、第一と第二火曜日に中部コミュニティで朗読の練習を楽しくやっています。その成果を市の文化祭、3月の朗読会で発表しております。そのほか、白里幼稚園で「読み聞かせ」もやっています。声を出して読むことで、目で読んでいたのに比べると格段に作品への理解が深まります。複式呼吸で読みますので、体に酸素を多く取り入れることになり健康にも役立ちます。また、メンバーとの交流は得難い楽しみでもあります。

<本日の朗読作品>



☆驟り雨(はしりあめ)

藤沢 周平 作 朗読 秋山 康子 様

ガバナー事務所より

① 雑誌『ロータリーの友』編集部より、  
情報提供のご依頼です。

『ロータリーの友』8月号では、クラブの活性化、会員増強・維持に役立っているクラブの「同好会」「課外活動」を紹介し、クラブが誇る同好会、課外活動があれば教えてください。情報は下記の登録フォームから送信をお願いします。

●『友』8月号特集「クラブ同好会」情報提供フォーム

<https://forms.gle/7qYdaK1fQ9wkyiw38>

●写真送付先

kumagai@rotary-no-tomo.jp

(複数枚送付OK。できればファイル便などで高解像度の写真を多数お送りください)

※お寄せいただきました情報の中から、掲載させていただきます。後日担当よりあらためてご連絡することがあります。

※掲載の可否についてはこちらからご連絡を差し上げておりません。予めご了承ください。

■名称

特集「クラブ同好会(仮)」『友』8月号

■内容

クラブ同好会活動を大きめの写真と簡単なキャプションで紹介

■企画意図

クラブの活性化や会員維持・増強に役立っている同好会を紹介し、

今後のクラブ活動に役立つヒントとなるような内容とする。

●締切 6月21日

② 6月RIレート

2019年6月のロータリーレートは、

1ドル=110円です。

6月のレートの適用は、6月1日(土)以降に弊局口座着金が対象となります。



子供が生まれるのを待つばかりという何の不足もない暮らしをしていた嘉吉は突風のような不幸に襲われた。

自分でも理不尽と思いながら、世のしあわせなものに対する怒りを押さえることができなかった。



☆月光の夏 毛利 恒之 作

朗読 齋藤 妙子 様

太平洋戦争の末期、連日の本土爆撃、壊滅的になった沖縄の状況を打破すべく日本軍がとった特攻作戦に散っていった多くの未来ある青年たち。この作品は特攻出撃を明日に控えたピアニスト志望の青年の想いを綴っています。



音楽を愛し、ピアノを愛した若者二人が特攻隊となり、いざ突撃となったとき、最期に思ったこと。それは「死ぬ前にピアノを弾きたい」ということでした。純粋に音楽を愛する前途ある若者が自分の死を覚悟して、最期に弾いたベートーヴェンのピアノソナタ『月光』。当時の特攻隊の無謀さ、残酷さ、そして無情さ。更に特攻隊で生き残った者の、その後の辛い運命。『月光』の音楽と共に胸にズンと重く響いてきます。「僕も特攻隊になりたいです」という小学生に「君たちがならなくていいように、僕たちが行ってくる」という言葉に胸が締め付けられました。お国のため。まるで死が荣誉であるかのような時代でも、特攻隊の人びとは命の重みを強く感じていたでしょう。『平和』を願っていたからこそその命を捧げたのでしょう。血で争うことのない平和な世界を。



### 2019-2020 矢部・星野年度 次年度主要行事予定

行事名	開催日	曜日	場所
堤ガバナー補佐 訪問	令和1年9月18日	水	中部コミュニティセンター
諸岡ガバナー公式訪問 (茂原中央との合同例会)	令和1年10月8日	火	茂原卸商業団地協同組合会館
第7グループゴルフ大会 (ホスト大網RC)	令和2年5月22日	金	未定
大網RC20周年記念式典	令和2年3月15日	日	サンライズ九十九里